

ご挨拶

工学部だより

山口大学評議員（電気電子工学科教授） 山田 陽一



常盤工業会会員の皆様におかれましては益々ご健勝のこととお慶び申し上げます。平素より工学部の活動に対しまして格別のご理解と多大なご支援を賜り、心より御礼申し上げます。平成から令和へ元号が変わる記念すべき年に、今春も534名の新入生を工学部に迎えて新たな年度が始まりました。

さて、本稿では工学部附属工学教育研究センターの諸活動に関してご紹介いたします。工学部附属工学教育研究センターは、工学部における教育内容の充実と教職員の教育力強化を図り、山口大学の工学教育の改善に資することを目的として、2005年7月に設置されました。本センターは、①先駆的な教育実践活動に関する情報収集、分析および独自の教育改善方法の提案、②学部・大学院での教育実践活動に関するデータ分析、取りまとめおよび学内外への公表、③長期的なセンターの維持発展のための運営体制のシステム化を主なミッションとして活動してきました。2017年4月からは、本センターの組織を調査研究部門、学生ケア部門、学生教育部門の3部門に改組しました。調査研究部門では工学教育に関連した調査、分析、研究およびその成果公表に関する活動、学生ケア部門では工学部サロンにおける活動を中心とした学生の修学

支援に関する活動、学生教育部門では修学の基礎力向上のための取り組みに関する活動を推進しています。特に、学生教育部門の中には、語学教育強化室、海外派遣支援室、数学統一試験実施室の3室を設置し、「文部科学省グローバル人材育成推進事業（2012～2016年度）」を通して実施してきたグローバル教育を語学教育強化室と海外派遣支援室で継承しています。

語学教育強化室では、工学部2年生以上の学生に対して、実践的英語科目シリーズ「テクニカルコミュニケーション科目群」を提供しています。学生が将来グローバルエンジニアとして活躍することを想定し、英語でのビジネスe-mailライティングや製造業を意識した取引におけるコミュニケーション手法、英語プレゼンテーションでのグラフおよびプロセスの表現法の習得を目的として、実践的な技術英語教育を行っています。共通教育科目の中の「知の広場（国際化対応）」や「山口と世界」など、国際的視点を涵養する科目と「テクニカルコミュニケーション科目群」との有機的な連携を図ることにより、高年次英語科目の受講を促進しています。また、効果的に語学能力を習得するために、「専門科目」と「語学」学習を統合した最新の教育方法（CLIL）を導入し、より高い思考力を育成する活動を行っています。3年次以上の学生に対しては、「Academic Writing」（TOEIC450以上の学生）を開講し、英語学術論文執筆方法の習得機会を提供しています。

海外派遣支援室では、海外提携校などとの連携により、工学系学生に適したプログラムを開発し、語学研修、技術研修BASICおよび

技術研修ADVANCEDの3タイプの海外研修を提供しています。語学研修は、海外提携校において、主として英語でのコミュニケーション能力向上のための海外研修プログラムです。英語の授業や文化交流に加え、工学に関連した講義聴講、実験室や研究室などの施設見学、工場や現場見学などの内容を含んでいるプログラムもあります。技術研修BASICは、海外提携校や現場において、現地学生と専門領域に関連した基礎的な共同演習および実習を行うプログラムです。参加する学生の専門領域に応じたテーマを選択できること、また、各専門の基礎的なテーマに対するデザイン設計、ものづくり実習、現地調査などを提携校の学生とグループ作業で行うことができるのが特徴です。技術研修ADVANCEDは、研究室に配属された高学年の学生や大学院生が参加し、専門領域の高度な内容について最先端の調査や実験技術を習得することを目指したプログラムです。参加する学生の専門領域において提携校のスタッフや学生との日常的なミーティングやディスカッションが必要となり、より高度な専門分野でのコミュニケーション能力を育成することができます。

語学研修プログラムの中には、常盤工業会のご支援による「常盤工業会現代長州五傑奨学金制度」があります。この制度では、健康かつ成績優秀な工学部2年生10名を選抜し、参加費用の一部(10万円)を支援し、英国にあるユニバーシティ・カレッジ・ロンドン(UCL)での約3週間にわたる語学研修の機会を提供しています。UCLは伊藤博文や井上馨など明治政府の立役者となった若き長州藩士5人、長州ファイブを受け入れた大学です。

上述した語学研修、技術研修プログラムを工学部学生および保護者に対して幅広く周知するために、このたび「海外留学ガイドブック」を作成しました。このガイドブックでは、海外留学と大学授業との連携、海外留学奨学金制度、安全管理体制、語学研修と技術研修

の海外提携校とその特徴を紹介しています。本年度の入学式直後に開催された工学部新入生の保護者を対象とした説明会において、保護者の皆様にできあがったばかりのガイドブックを配布し、海外留学に対するご理解とご支援をお願い申し上げたところです。

数学統一試験実施室では、「工学系数学統一試験(EMaT)」の実施と運用を担当しています。EMaTは、山口大学と広島大学が2005年度から全国の大学の工学系学部・高専に参加を呼びかけ、共同で実施している工学系数学の全国統一試験です。2007年度から3年間は文部科学省「特色ある大学教育支援プログラム」にも採択され、現在では毎年約40校の大学・高専が参加しています。本学ではEMaTの試験結果を大学院入試の数学の得点に換算する仕組みも設けています。

今後とも、本センターの活動に対してご理解とご支援を賜りますようよろしくお願い申し上げます。

(平成31年4月、常盤キャンパスにて)



海外留学ガイドブックの表紙